問5 選択肢5 その他

No.	理由
1	感謝する心、納税、働くことの大切さ
2	お父さんお母さんが納めている税金から…等
3	給食費を払っていないうちの子ときちんと払っているうちの子と、差を付けることが出来ない からみんな平等に無料にして、その分を大田原市民の納税にしたのだと、だから払う物はきち んと払わなければいけないと教えました。
4	前に未払いなどでいじめにあった子や、親が払ってないからと子供が給食を食べられないって 事があって、みんなで仲良く食べられるように無料になったんだよよ1年の時話しました。
5	補助で補っている事で給食を大事に食べる
6	まだ低学年である為、税金の話はしていない。小学校には給食室があり、作りたてを食べられているので、ありがたい気持ちで残さず食べなさいとも教えている。
7	わかっていました。
8	子供はたくさん食べて運動するのが仕事だから。
9	理由は説明していない
10	給食費を払わない非常識な親がいる
11	理由は説明していない
12	市長さんの公約でもあるけれど、大切さを教えるために市全体の宝として、みんなで育ててく れているのだなと話してます。
13	学業に専念できるように
14	国のしくみ、市のしくみ等、全体のこと未来のことを考えて説明したい。
15	支払って頂いているおかげで、どんな経済状況の子も平等に安全に安心して給食を食べること ができ、税金により、世の中は皆で支えあって生きていられるという事。
16	タダだからといって食べ物をムダにしてはいけない。そのタダの中には、みなさんの税金がかかっているんだよ。みんな働いたお金なんだよと言う事も伝えていかなくてはいけない。
17	理由は特に話していない。
18	払わない人、払えない人がいるから
19	説明していない
20	小学生に説明するのにまず、税金とは何から説明していかなければ、理解できないし、難しい 話は低学年には分からないので、言葉を選んで説明する必要があると思います。
21	子どもの貧困を防ぐため

22	食育を推進する為と言っても、けっきょく違うところで多く引かれてるから一緒だよね・・・
23	子供達は、学校で教えてもらっていた
24	家庭での食の片寄りや、どんな状況の子も等しく豊かに食事を取れるように、大田原に住んでいる方々に支えてもらっている。
25	親(子供)が納めている税金は、未来を担う子供たちの為にも使われている。そして次は、大人になった君たちが働き、税金を納めるべきなのだと… 一番身近な「給食費」ということで税金の使われた方について教えやすいと思います。
26	市民全員が子供の健やかな成長を願ってくれているから無料になっている。大切にいただきなさい。
27	残さず食べることです
28	少子化対策の一貫として税金の有効活用
29	みんなのお金から支払われているのでまわりの人に感謝して残さず食べるように
30	上の2・3があって、結果経済的にも助けられている。
31	※「納税の大切さを教えるため」という項目が抜けています。
32	税金なんだ、ということ。
33	税金から支出されていることは伝えたが理由は伝えていません
34	周りの人たちが働いたお金で給食を食べさせてもらっていることに感謝する。
35	人に食べさせてもらっている。感謝して頂いて欲しいという事。
36	いろんな家庭がと言事
37	理由は教えていません。「ありがたいね、大田原市民で良かったね」と話しています。
38	納税の大切さ
39	生きていく為に必要だから、税金を使っている。
40	問2の回答を基に教えました。(正直助かりますが、食事代として親が支払う義務も感じます。国民全員が満足するような税金の使い方などないのでしょうが、簡単に継続を望めません。)
41	本来は保護者が負担すべきである。
42	給食がみんなの税金で支払われていることを教えています。社会の人達からもお世話になって いるので自分も大きくなったら恩を返せる様に成長して欲しいと話しています。
43	給食費未納問題を解決するため
44	仕事をしている人達のお金 (税金) で給食を食べているのだから残すことのない様に感謝して 食べるように
45	保護者の中で負担しない人がいる為。

46	3年前に転居して来たため経過がわからないため、他市町村によって発生している給食費未払い問題、生活保護世帯が子供間に広まらず、いじめの原因がなくなっていることを教示先生の回収負担の軽減につながる良い事と教示
47	教える前に知っていたので。
48	複数回答
49	税金は 自分たち、子どもたちのために使われていることも伝えたい。
50	給食はただではなく、税金から支払い市で負担してくれていると説明している。
51	給食は、税金でまかなっているんだから、残さずしっかり食べるように言っている。
52	税金の還元
53	それでも無料化があたり前だと考えている人がいる